



多治見市政記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年11月6日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県 現代陶芸美術館	展覧会担当	立花	代表 0572-28-3100
	広報担当	松浦	FAX 0572-28-3101

「人間国宝 ^{かとうこうぞう}加藤孝造 追悼展」を開催します

岐阜県現代陶芸美術館では、特別展「人間国宝 加藤孝造 追悼展」を開催します。

加藤孝造（1935-2023）は現在の岐阜県瑞浪市生まれ、初め画家を志すものの、勤務する岐阜県陶磁器試験場の場長だった五代加藤幸兵衛の助言によって陶芸の道へと転向し、さらに荒川豊蔵の指導によって瀬戸黒や志野、黄瀬戸など美濃桃山陶を追求するようになりました。なかでも瀬戸黒は、焼成中の窯から引き出し、急冷させることで、漆黒の肌を生じさせるもので、この技法により2010年には重要無形文化財「瀬戸黒」の保持者に認定されています。

展覧会では、初期の洋画から試験場時代の作品、独立後の穴窯で焼成した瀬戸黒や志野、さらにこうした制作と並行して描かれた水墨画なども併せて、その多彩な全貌を紹介します。



加藤孝造 《瀬戸黒茶碗》 2013年頃
岐阜県現代陶芸美術館蔵

- 1 会 期 令和6年11月30日(土)～令和7年3月16日(日)
- 2 休 館 日 月曜日(ただし、1月13日、2月24日は開館)
12月29日(日)から1月3日(金)、1月14日(火)、2月25日(火)
- 3 会 場 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI (多治見市東町4-2-5)
- 4 観 覧 料 一般1,000円、大学生800円、高校生以下無料
- 5 主 催 岐阜県現代陶芸美術館
- 6 共 催 中日新聞社、CBCテレビ、CBCラジオ
- 7 関連催事

■呈茶と語りで加藤孝造を偲ぶ

加藤孝造の茶碗による呈茶と、最も身近に接していた内弟子の語り

日 時：12月21日(土) 13:30～

講 師：^{ほりとしろ}堀俊郎氏(陶芸家)

席 主：^{たかぎそうだい}高木宗代氏(裏千家)

会 場：セミラックパークMINO 茶室

その他：要料金・要事前申込(受付開始 11月22日(金)～)

■うるわしうるし継、いろいろ色漆仕上げ体験

よく知られる金継ではなく、^{すず}錫粉を蒔く、あるいは色漆を塗って漆継の最終工程を体験します。

日 時：1月19日（日）14：00～

講 師：^{かとうとよこ}加藤豊子氏（陶磁器ガラス等の修復師）

会 場：岐阜県現代陶芸美術館

その他：要料金・要事前申込（受付開始 12月20日（金）～）
割れていない器等を持参ください。

■新・まちなかの加藤孝造展

多治見市内にある加藤孝造作の陶壁やゆかりの地を担当学芸員とともに歩いて巡ります。2009年に続く第2弾。

日 時：12月7日（土）13：30～（2時間程度）

集合場所：多治見市役所本庁舎前（多治見市日ノ出町2-15）

※多治見市役所駅北庁舎ではありません。

そ の 他：参加無料・要事前申込（受付開始 11月8日（金）～）

■ギャラリートーク

日 時：12月15日（日）、1月5日（日）、2月9日（日）各日14：00～

その他：要観覧券・事前申込不要

岐阜県現代陶芸美術館

検索 

ホームページ：<https://www.cpm-gifu.jp/museum/>